

未来では CO2 が役に立つ!?エネルギー問題解決の鍵!?

カーボンリサイクルについて学ぼう



2/12(月・祝) 14:00~16:30

皆さんは CO₂にどんなイメージをお持ちですか?

世界的に直面するエネルギー問題について考察するとともに、未来社会への貢献が期待 される CO₂を使った最先端の技術に触れる内容となっております!環境エネルギー問題に 少しでも興味のある方は、ぜひご参加をご検討ください!

对 象 県内高校生·大学生 定 員 20名 ※先着順

主催 広島県

申込方法

学校名・学年・氏名・フリガナ・研究内容(部活動等)を 12/20 (水)までにメールにてご応募ください! syo-kankyo@pref.Hiroshima.lg.jp

お問い合わせ先

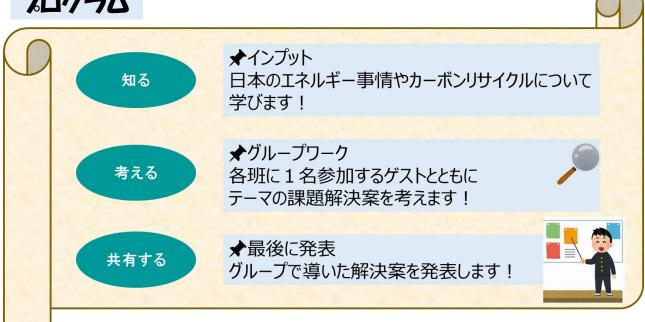
広島県イノベーション推進チーム 082-513-3368 syo-kankyo@pref.hiroshima.lg.jp

会場

fabbit広島駅前(広島市南区京橋町1-7アスティ広島京橋ビルディング1階) JR広島駅「8番出口」より徒歩5分程度 ※交通費は自己負担となります



プログラム



ゲストプロフィール



【広島大学大学院先進理工系科学研究科教授 市川貴之】

水素を中心とするエネルギーの貯蔵材料や応用技術を専門に研究。

水素キャリアの観点から、メタネーションやアンモニアなど研究技術は多岐にわたり、カーボンリサイクルにも着目。

学会役員や国際会議の責任者を務めるなど、プロジェクト運営経験も豊富。

2020 年度のカーボンリサイクルファンド採択案件(瀬戸内「カーボンリサイクルコンビナート」の実現に向けた研究)の研究代表者。



【一般社団法人日本微細藻類協会(IMAT)野村純平】

広島県大崎上島町にて微細藻類を起点とした産業の実現のための産業標準の策定、工程評価等の事業を主導し、培養、収穫、乾燥、抽出等の工程において、コストだけでなくCO2収支を始めとした環境影響の調査を実施。

また、効率的なCO2吸収が可能な微細藻類の開発等、カーボンニュートラルに向けた共同研究の推進を産学連携で行っている。

NEDO事業(微細藻類研究拠点における基盤技術開発)の研究代表者。



【株式会社ランデス 代表取締役社長 上田誠也】

土木工事用コンクリート製品の開発、製造、販売を行う株式会社ランデスの代表。1980年代から河川関係の環境との共生に特化したコンクリート製品の開発を開始。2008年から鹿島、中国電力、デンカと共同でCO2を吸収するCO2-SUICOM (r)を開発、製造、販売。

1986-2005 三菱ケミカル

2005-2009 協立化学産業(特殊化学品) 執行役員

2009-2011 日華化学(界面活性剤) 執行役員

2011-2013 大興製紙株式会社 代表取締役

2018-現在 ランデス株式会社 取締役社長